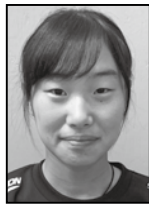


会津坂下町チーム選手候補紹介

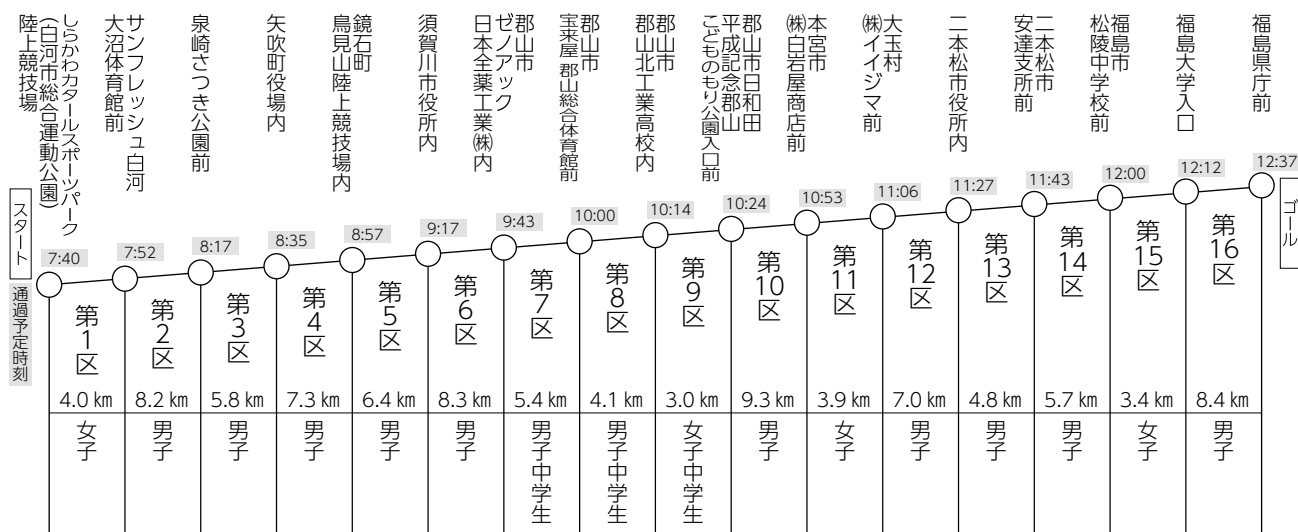
監督	コーチ	顧問
		
加藤 秀法 (青津)	遠藤 晃 (新開津)	川村 啓司 (新町)

主将	副主将
	
渡辺 乙羽 (上金沢) 新潟医療福祉大1年	大島 和真 (大上) アルトン工業 (株)

チームスローガン
1秒を削り出せ!

							
大堀 利文 (中開津) 会津坂下町役場	田代 直希 (上町出身) 自衛隊郡山	永山 義信 (本町) 会津坂下町役場	田中 雄太 (新町出身) 川崎市立下沼部小教員	田中 啓太 (新町) 会津坂下町役場	記野 友晴 (会津若松市) 坂下中教員	伊藤 裕紀 (羽林) 福島県会津農林事務所	木戸 駿翔 (金上出身) 千葉科学大3年
							
鈴木 翔 (村田) 新潟公務員法律専門学校	山田 遥希 (東京) 埼玉自動車大学校2年	遠藤 司 (新開津) 若松商業高2年	伊藤 悠人 (茶屋町) 若松商業高2年	玉川 准 (五香) 会津農林高2年	河原田 大樹 (矢ノ目) 会津高1年	永山 七雛 (柳町) 坂下中3年	大堀 哲太 (中開津) 坂下中2年
							
代島 美羽 (袋原) 坂下中2年	芥川 知優 (青津) 坂下中2年	高橋 香乃 (中村) 坂下中1年	稲村 悠真 (諏訪町) 坂下中1年	遠藤 友香 (新開津) 坂下中1年	代島 有起 (袋原) 坂下中1年	穴澤 芽依 (緑町) 坂下中1年	菅井 柚紀 (茶屋町) 坂下中1年

コース紹介 (95.0km)



※但し、通過予定時間は先頭チームの通過予定時間です。

繰り上げスタートは第6区・第7区は先頭との差が10分00秒、第6区・第7区以外は15分00秒となった時点で先行、一斉スタートとなります。

【問い合わせ 教育課 生涯学習班 ☎83-3010】

市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会 第34回ふくしま駅伝



11月20日（日）午前7時40分スタート

白河市・しらかわカタルスポーツパーク陸上競技場

⇒ 福島市・福島県庁前 16区間 95.0km

- ◆大会当日のレース状況はR F C（ラジオ福島）で完全生放送
- ◆TVは6チャンネル・T U F（テレビユー福島）で前半生中継
- ◆その他ネット配信あり

【過去の成績】

第2回大会（平成2年）から32年連続32回の出場。
通算27回の入賞（町の部10位以内）は現在町の部最多タイの記録。
最高成績は総合10位（平成4年）、町の部準優勝（平成20年）

★直近5大会の成績★

第29回	5:38' 36"	[16区間94.8km]	28位	(町の部11位)
第30回	5:35' 45"	[16区間95.0km]	23位	(町の部8位)
第31回	5:38' 43"	[16区間94.8km]	24位	(町の部8位)
第32回	2:48' 47"	[9区間50.2km]	21位	(町の部9位)
第33回	5:37' 45"	[16区間95.0km]	25位	(町の部9位)

「第34回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会」（略称：ふくしま駅伝）が11月20日（日）に開催されます。会津坂下町チームは、町の部5年連続の入賞はもちろんです。平成27年以来7年ぶりの町の部7位、さらには平成25年以来9年ぶりの町の部5位など、久しぶりとなる上位入賞を虎視眈々と狙っています。

上位陣は町の部6連覇中の石川町をはじめ、10年連続町の部トップ3の会津美里町や、8年連続町の部トップ5の矢吹町。さらには19年連続で町の部入賞中の安定感が光る猪苗代町や、中学生がメキメキと力をつける鏡石町。そして過去には4連覇を含む最多7

ゼッケン番号

33

●ユニフォーム●

ランシャツ：ネイビー
ランパンツ：オレンジ



◆チーム状況や今年の意気込みなどを、就任7年目となる加藤秀法監督に伺いました。

―チームの仕上がりが状況はいかがですか？

多くの選手が練習に参加してくれて、チーム内で競争が生まれています。近年はなかなか実戦の機会がありませんでしたが、鶴ヶ城マラソンなどチームとして3年ぶりに大会に参加でき、選手の手モチベーションも上がっています。

―今年のチームの注目ポイントは？

坂下中女子が駅伝の県大会に出場するなど力をつけてきているので、チームに勢いをつける走りを期待しています。また、近年は血縁関係でのタスキリレーも多く、今年は新たに遠藤兄妹・代島姉弟が揃って参加しているので、ぜひ注目してほしいと思います。

―特に期待する選手はいますか？

中学男子の大堀哲太選手は、普段の練習から一般選手の前に出るなど積極的な走力を磨いています。大島和真選手は、副主将としてその行動や走り、熱い想いでチームを引っ張る姿を期待しています。

―最後に、町民の皆さんへ一言お願いします。

今年もフルで大会が開催されることに感謝しています。ふくしま駅伝へ特別な想いを持った選手がこのチームにはたくさんおられますので、支えてくださる皆さまへの感謝の気持ちをタスキに込めて、皆さまへ良い報告ができるよう頑張ってください。応援よろしくお願いします！

町職員の給与と職員数の状況をお知らせします

町では、職員の給与を町の条例に従って支払っています。その金額などは、民間企業の給与の調査に基づいて出される、国や県の人事委員会の勧告をもとに、国やほかの地方公共団体との均衡を考慮し、町議会の審議を経て決定されます。職員の人事運営の状況を、条例に基づき、職員の給与や職員数などを中心にお知らせします。

※普通会計：一般会計と坂下東第一地区土地区画整理事業特別会計

●人件費の状況(令和3年度普通会計決算)

住民基本台帳人口 (令和4年3月31日)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率 B/A	前年度 人件費率
14,951人	9,555,440千円	381,219千円	1,477,248千円	15.5 %	15.4 %

●人件費の状況(令和4年度普通会計予算)

職員数A	給与費				1人当たり給与費 B/A
	給料	期末・勤勉手当	その他手当	計 B	
149人	555,275千円	215,715千円	84,654千円	855,644千円	5,743千円

●職員の在職年数別・学歴別平均給料月額状況

令和4年4月1日現在

区分		法定初任給額	採用2年経過後	在職年数7年以上 10年未満	在職年数10年以上 15年未満	在職期間15年以上 20年未満
一般行政職	大学卒	193,100円	209,000円	248,000円	296,300円	321,200円
	短大卒	172,700円	194,800円	該当者なし	246,600円	該当者なし
	高校卒	158,400円	174,200円	214,300円	該当者なし	295,500円

●手当の状況

令和4年4月1日現在

区分	6月期	12月期	合計
期末手当	1.175月分	1.175月分	2.35月分
勤勉手当	0.95月分	0.95月分	1.9月分
手当の種類	支給総額 (令和3年度)		職員一人当たりの支給年額 (令和3年度)
扶養手当	17,531千円		282,750円
住居手当	5,047千円		265,615円
通勤手当	7,295千円		68,816円
時間外手当	28,571千円		194,354円
寒冷地手当	8,610千円		56,488円
退職手当 (※1)	勤続年数	自己都合	定年
	20年	19.6695月分	24.586875月分
	25年	28.0395月分	33.27075月分
	35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
1人当たりの平均支給額(※2)21,121千円			

●職員の平均給料月額および平均年齢の状況

令和4年4月1日現在

一般行政職		技能労務職	
平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
312,300円	42.1歳	該当なし	該当なし

●特別職の報酬などの状況

令和4年4月1日現在

区分		給料月額等	期末手当
給料	町長	796,000円	【令和3年度支給割合】
	副町長	640,000円	6月期 12月期 1.5月分 1.6月分
	教育長	599,000円	

区分		給料月額等	期末手当
報酬	議長	299,000円	【令和3年度支給割合】
	副議長	242,000円	6月期 12月期 1.5月分 1.6月分
	議員	221,000円	

(※1)退職手当は福島県市町村総合事務組合より支給

(※2)1人当たり平均支給額は令和3年度に退職した職員の平均額

●部門別職員数

令和4年4月1日現在

区分 部門		職員数		対前年増減数	
		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
一般行政部門	議会(議会事務)	2人	2人	0	0
	総務(企画・財政・防災・戸籍など)	39人	35人	4	0
	税務(課税・徴収)	9人	10人	▲1	0
	民生(福祉・保育所)	20人	22人	▲2	0
	衛生(健康管理・環境)	8人	8人	0	1
	農林水産(農林業振興)	12人	13人	▲1	0
	商工(商工・観光振興)	5人	5人	0	0
	土木(道路・住宅・公園整備など)	11人	11人	0	1
	小計	106人	106人	0	2
特別行政部門	教育(学校教育・社会文化・文化振興など)	44人	43人	1	▲1
普通会計 計		150人	149人	1	1
公営企業など 会計部門	水道	4人	4人	0	0
	下水道	3人	3人	0	0
	国民健康保険	5人	5人	0	0
	介護保険	5人	5人	0	0
	小計	17人	17人	0	0
合計		167人	166人	1	1

●採用及び退職

	一般行政職	技能労務職
採 用	5人(3人)	0人(0人)
退 職	3人(1人)	0人(0人)

※採用は令和4年度、退職は令和3年度
※()は女性数で、内書き

●再任用職員の状況

	フルタイム	短時間
令和4年度	6人(1人)	0人(0人)
令和3年度	7人(2人)	0人(0人)

※()は女性数で、内書き

●勤務時間の概要(一般事務職)

1週間の勤務時間		38時間45分
開始時刻	終了時刻	休憩時間
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時

●年次有給休暇の取得状況(令和3年度)

平均取得日数	12日
--------	-----

●階級別職員数の状況

令和4年4月1日現在

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級
標準的な職務	主事・技師など	副主査・主任技師など	主査・技査・主任主査・主任技査など	副主幹・主幹など	課長	課長
職員数	29人	26人	52人	43人	9人	1人
構成比	18.13%	16.25%	32.50%	26.88%	5.62%	0.62%

●退職管理の状況(令和3年度)

退職	再就職先				再就職者 合計
	特別職	再任用	民間企業等	その他	
3人	1人	0人	1人	0人	2人

●分限および懲戒処分の状況(令和3年度)

分限処分			懲戒処分			
免職	降任	病気休業	免職	停職	減給	戒告
0人	0人	2人	0人	0人	0人	0人

●休業に関する状況(令和3年度)

育児休業	9人(9人)
育児部分休業	0人

※()は女性数で、内書き

●職員の研修状況(令和3年度)

区分			受講者数
庁内研修	職員全体研修	町として緊急の課題に対応するため重点的に取り組む内容の研修	299人
	若手職員研修	未来の町を牽引していく若手職員の人材育成を図る研修	55人
	メンタルヘルス研修	メンタルヘルス不調の予防・早期発見・早期対応のための管理監督者ラインケア研修	9人
	女性職員キャリア形成研修	女性職員のキャリア形成を図る研修	37人
外部研修	ふくしま自治研修センター研修	専門性や職位の業務のレベルアップを図る研修	59人

令和3年度 会津坂下町のごみ排出実績

令和3年度のごみ排出については、町民の皆さんが減量化に取り組んでいただいている努力により前年度に比べて家庭系ごみの量は36.50t減少して3,651.24tとなりましたが、1日1人あたりのごみの量は前年度から9g増加して、669gとなりました。

リサイクル率については、前年より1.15%増加し、17.93%となりました。

ごみの全体量は、人口の減少にともない、減少したものと考えられますが、町民1人あたりのごみの量が増加しており、今後ごみの減量化を推進していく必要があります。

町のごみ処理にかかる費用は、令和3年度実績で約1億8,400万円となっており、町民1人あたりの処理費用は約12,300円となっています。町民の皆さん1人ひとりがごみ減量化に取り組むことで費用の削減につながりますのでご協力をお願いします。

会津坂下町のごみ排出実績(令和2年度・令和3年度)

項 目	目標(令和7年度)	令和2年度	令和3年度	前年比
町の家庭系ごみの量 (全体量)	3,578t以内	3,687.74 t	3,651.24t	-36.50 t
町の家庭系ごみの量 (町民1日1人あたり)	583g以内	660 g	669 g	+9 g
ごみのリサイクル率 (ごみ総量に対する資源の割合)	26.00%	16.78%	17.93%	+1.15%

令和3年度ごみ処理手数料・廃棄物処理施設整備基金実績

町での家庭系ごみ処理手数料及び廃棄物処理施設整備基金について報告します。

① 家庭系ごみ処理手数料

収入額 16,026,317円

内 訳：商工会より 15,378,920円(商工会が取りまとめているごみ袋販売実績の一部が町収入)

直接搬入分 647,200円(町民がごみを環境センターへ直接搬入した分の町収入)

預金利息 197円(廃棄物処理施設整備基金の預金利息)

② 廃棄物処理施設整備基金 (①の収入額を基金に積み立てています)

令和3年度積立額 15,483,007円 (前年度3月分+当年度4月～2月分)

内訳： 15,482,810円 預金利息 197円

③ 廃棄物処理施設整備基金から町の事業費に充てたもの

事業費総額 15,000,000円 以下内訳

- ・環境センター負担金事業(ごみの処理をしている環境センターの負担金に充てています) 13,864,053円
- ・廃棄物減量化推進事業(コンポスト購入などの補助金に充てています) 73,600円
- ・ばんげエコプラン推進事業(各団体で実施している資源回収の報償金に充てています) 1,041,847円
- ・住環境改善事業(行政区へカラスネット購入の補助金として充てています) 20,500円

今までの廃棄物処理施設整備基金の累計額は、令和3年度末で15,923,422円になりました。